



光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校
〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861

◎ 元気な子
○ 思いやる子
○ 考える子
校長 井上 靖
Fax 5383-3592

H26. 1. 31

学力向上の今、子供たちに大切なこと

副校長 濱中 一

1月上旬のことだったでしょうか。ゴールデンタイムのとあるテレビ番組で、世界中の15歳を対象とした国際学力調査『PISA』の結果、日本の順位が大きく向上したことが取り上げられていました。日本は数学こそ65カ国中7位ですが、読解力と科学では4位。日本より上位の国は上海、香港、シンガポールという都市型の小さな国家。日本のような人口規模の国がこれだけの結果を出しているのは大変なことです。番組をご覧になった方には、意外にも日本が素晴らしい結果を残していることに驚きと、まんざらでもない嬉しさを感じた方が多かったのではないかと思います。私も、改めて日本の義務教育の優秀さに感銘し、また、それにかかわる人間の一人として誇りに思いました。

一方、教科指導の時数が増え、指導内容がその分盛り込まれたことが、ここまではっきりと結果に現れるというのにも驚きです。教育の大切さを改めて感じたのと同時に、取り組みの違いがここまで子供たちに大きな影響を与えることに、ある意味怖さも感じました。私たち教育に携わる教師は、子供たちの将来を託された立場にあることを強く自覚して教壇に立たなければならないと思いました。

さて、学力面では大きく順位が向上した日本ですが、それ以外の面ではどうでしょうか。

春風小で秋に取り組んだ「朝のあいさつ運動」。校門の前や昇降口には「おはようございます」という子供たちの元気な声が溢れました。しかし、気持ちのよいあいさつが一日中校舎内に溢れているかというと、まだそこまでは至っていません。廊下で自然に目が合うような場面で、なんとなく通り過ぎてしまう子。何人かがいる教室で会ってもなぜか他人行儀の子。もしかしたら、あいさつをする場面を作らないように子供たちが避けているのではと思えることがあります。

場面変わって、階段を登ってくる子が顔を見上げて目が合えば、すれ違う際に少し恥ずかしそうにあいさつや会釈をしてくれます。顔を合わせる場面になれば、多くの子供たちはあいさつができるのです。きっと朝のあいさつ運動でも、誰もが顔を合わせる雰囲気の中で、子供たちはそれほど抵抗なくあいさつできるのでしょう。

また、地域に用事があってマンションのエレベーターに乗ると、よく春風小の子供と一緒にになります。子供たちは私に気が付くと「あっ」と照れくさそうな顔。きっと「あいさつしようかな」と思っているのですが、必ずしも子供たちが「こんにちは」と言えるわけではありません。エレベーターが目的階に到着して扉が開くと、子供たちは一瞬こちらを振り向き「きょうなら！」と小走りに出ていきます。この時こそが子供たちにとってあいさつをしやすいタイミングなのかもしれません。

思い返せば、私自身も、子供の頃に率先して明るくあいさつしていたとは言えませんでした。中学生になり、あいさつするのが当たり前な雰囲気が広がり、しなければ先輩に叱られる状況もあり、否応なしにあいさつをするようになりました。形から入ったあいさつですが、次第に他人への声かけに抵抗がなくなり、進んで人とかかわれるようになったのも事実です。

自信がまだない小学生には、私たち大人が手本となり、声かけの雰囲気づくりをしていく必要があります。心からあいさつできる信頼関係をつくり、人とのかかわりを笑顔で楽しめるよう、大人が場を作ることが大切です。学力向上に注目が集まる今、大きな意義のある教育のように思います。

学習面で世界のトップクラスとなった日本。人とのかかわりをはじめとした情操面、生涯進んで運動に親しむ体力面での教育に、今、春風小でもしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

【2月の行事等予定】

日	曜	行事等予定
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会 春小ひろば
4	火	
5	水	児童集会 春小ひろば
6	木	クラブ活動
7	金	たてわり班活動 春小ひろば
8	土	委員会活動
9	日	東京都知事選挙投票日
10	月	全校朝会 安全指導 春小ひろば
11	火	建国記念の日
12	水	クラブ発表集会 区教育会研究発表のため午前授業 春小ひろば
13	木	6年爲末大学 クラブ活動 四組J・CITYアート展始
14	金	避難訓練 5時間授業 代表委員会 春小ひろば
15	土	保教の会臨時総会 15:00～
16	日	
17	月	全校朝会 校内研究のため5時間授業 春小ひろば
18	火	新1年保護者説明会 J・CITYアート展終
19	水	クラブ発表集会 春小ひろば
20	木	四組遠足 誕生日給食 クラブ活動
21	金	5年わかば幼稚園交流会 水曜時間割 春小ひろば
22	土	
23	日	
24	月	全校朝会 四組遠足予備日 春小ひろば
25	火	保護者会5年・6年・四組
26	水	クラブ発表集会 春小ひろば
27	木	クラブ活動
28	金	保護者会1・2年 春小ひろば

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

インフルエンザ等が流行しています

インフルエンザA型・B型、おなかの風邪が流行しています。近隣の学校では、学級閉鎖も出始めています。学校では、うがい・手洗いの励行、換気の徹底等、繰り返し指導をしています。ご家庭でも、十分に体調を整えて登校できるよう、ご協力をお願いいたします。もし症状が出た場合には、無理をせずに早めに受診していただきますようお願いいたします。

<2月の生活目標>

進んで体をきたえよう

生活指導部 黒岩 真英

「子供は風の子、大人は火の子」ということわざがあるように寒い時期でも元気に外で遊んでいる子供の姿を見かけます。外遊びをすることで防衛体力が高められ、丈夫な体を作ることができます。ぜひその輪を広げていってほしいものです。また、空気が乾燥しているこの時期は、手洗い・うがいをすることも病気の予防として大切なことです。ご家庭でもお子さんにお声かけいただきますよう、よろしく願います。

<2月のあいさつ目標>

「いっしょに遊ぼう」

声かけて

15日(土) 15:00～

保教の会臨時総会

規約改正についての総会を行います。出欠票・委任状をまだ提出していない方は、必ずお出しください。詳しくは、保教の会からのお知らせをご覧ください。

保護者会

1・2年 28日(金)15:00

3・4年 3月3日(月)15:00

5・6年 25日(火)15:00

四組 25日(火)13:45

進級・進学に向けて、今年度最後のまとめの会となります。是非ご参加ください。詳しくは、学年だより、および後日配布される学校からのお知らせをご覧ください。

大根収穫 黒田 真由子

「うんとこしょ、どっこいしょ。」

どこかで聞いたことのあるリズムが、畑に響き渡りました。総合の学習で育ててきた練馬大根が、寒い季節を乗り越え、大きく立派な大根に成長したのです。大きな大根は抜くのも一苦労でしたが、折れずに抜けたときは、跳び上がって喜びました。子供たちの愛情の分、今年は大豊作となりました。



わっはは！ 6年生！！ ～ 学年エピソード 今井 結花

早いもので卒業まであと2か月となりました。6年生はどの子も素直で気持ちのよい学年です。また、男女の仲がよく、行事では、よく話し合って、意見を交換し、よりよいものをつくろうと心を合わせる力「団結力」は、目を見張るものがありました。残りわずかな学校生活を笑顔で楽しく過ごしてほしいと思います。みんなで笑って卒業式をむかえることができるといいですね。

春の風小に来て2か月 旭 敦子

縁あってこの学校にやってきて、早くも2か月が過ぎました。しかし未だドアをくぐったことがない教室が……。また、迷子になりながら少しずつ学校に慣れてきている今日この頃です。周りの先生方や保護者の方々の方々の支援があって、現在1年1組の中でがんばっていくことができます。そして、かわいい1年生の笑顔が私の毎日のエネルギーです。

これからも、クラスの中で子供たちと「好奇心と挑戦」の精神をモットーに元気に学び合っていきたいと思いますので、よろしくお



寒さに負けず、なわ跳びを！！ 中野 孝予

なわ跳び週間が始まります。期間は2月3日（月）から2月21日（金）までの3週間です。この期間中、中休みは全校でなわ跳びに取り組みます。昨年から使用しているなわ跳びカード（1年生は、今年配布します）を引き続き使います。得意な跳び方で回数を増やしたり、新たな跳び方に挑戦したり……。昨年よりさらに記録が伸びるように頑張りながら、寒さに負けない丈夫な体づくりと、体力の向上を目指したい



春小ふれあいタイム 鈴木 智裕

本校では、1か月に1回、各担任と子供たちがふれあう時間として「春小ふれあいタイム」を行っています。この時間の過ごし方は、担任と一緒に遊んだり、学習の補習を行ったりと、各担任がその時期・学級の状態などによって工夫しています。普段の学校生活の中で、担任と子供がゆっくりとふれあう時間は意外と少ないため、春小ふれあいタイムは子供を理解し、心の距離を縮めたり、子供たちの悩み相談に乗ったりできる大切な時間です。これからも、子供たちとの心のふれあいを大切にしていきます。

四組 大根収穫 辻 寛之

四組では毎年、畑で大根を栽培しています。大根も1種類ではなく、練馬大根を始め、青首大根や聖護院大根の3種類です。それぞれ同じ大根と言っても形や大きさに違いがあります。収穫も楽しく行うことができ、青首大根や聖護院大根は調理で味噌汁に入れておいしくいただきました。練馬大根は沢庵にするために収穫してから1週間干して、樽に漬けています。この沢庵もこの学校便りが皆さんの手に渡る頃にはできあがっている頃なので、子供たちとおいしく味わいたいと思います。



ユニセフ募金 ～ありがとうございました～ 篠原 麻里子

1月23日(木)～28日(火)まで、春の風委員会ではユニセフ募金に取り組みました。前日の集会では、世界の困っている子供たちについて全校児童にわかりやすく伝えるために、12月から準備を始め、寸劇とクイズをしました。低学年の子供たちにも、世界には学校に行けない子供や予防接種ができないために病気になったり命を落したりする子供がいることがわかったようです。



翌日からの募金活動には、おかげさまでたくさんのご家庭にご協力いただくことができました。2月の委員会活動で集計し、報告したいと思います。本当にありがとうございました。

春の風小 避難訓練 黒岩 真英

本校では、万が一の災害や緊急事態に備え、月に1回、様々な想定で避難訓練を行っています。引き取り訓練をはじめ、警察や消防の方々の協力のもと不審者訓練や起震車体験、子供たちに予告なしの訓練、今年度はわかば幼稚園との合同訓練もありました。

子供たちの避難態度はとても素晴らしく、本校の誇りです。これからも意識を高くもち、「お(押さない)・か(駆けない)・し(喋らない)・も(戻らない)」の約束を守って行動していっ



今年度の研究のまとめ 若井 理之

今年度、本校では研究主題を『進んで運動に親しみ、体力を高める子供の育成』と設定して研究に取り組んできました。朝・中休みに行っている体育的活動や環境の整備、体づくり運動の学習の充実など、新たな実践を多く積むことができました。

今後はそれぞれの取り組みの成果と課題を明確にすることや、子供たちの体力を測定し、年度当初からの伸びを考察することを通して、来年度の研究がより充実したものとなるよう検証を進めていきたいと思っています。

ご家庭におかれましても、生活習慣などの健康教育や食育等、子供たちの体力向上におけるご指導を引き続きよろしくお願い申し上げます。